



SDE-204Fの主な仕様

(財)電気通信端末機器適合認定番号 本体:A11-0027001 電話機:P96-0021-0

適用回線	NTT電話回線(アナログ回線) (注:ISDN回線では使用できません)	使用電源	AC100V±10% 50/60Hz 予備電池内蔵 (6時間経過後10分の通報動作が可能です)
ダイヤル方式	DP(10/20PPS)/PB	外部供給電源	DC12V $\pm\frac{3}{2}V$ 300mA MAX
通報先ダイヤル番号	119または0119と一般通報(最大16桁)	使用温度範囲	-5℃~+40℃
通報先容量	119と一般通報先16ヶ所(合計17ヶ所)	使用湿度範囲	30%~80% 但し結露なきこと
不応答先への再ダイヤル	消防署へは決められた時間間隔で合計98回 一般通報へは決められた時間間隔で1ヶ所当り17回	消費電力	待機時:7VA 動作時:15VA(最大負荷時)
メッセージ	音声メッセージ2種類		

構成機器

本体	SDE-204F火災通報装置 音声ROMパック
電話機	RTC-203F火災通報専用電話機
電話機増設装置	RTC-202F電話機増設装置 RTC-204F電話機増設装置(電源内蔵)
電話装置	PS-121増設電源装置
点検用機器	ANTS-101簡易交換機

寸法・重量

品名	寸法	重量
SDE-204F火災通報装置	230(W)×65(D)×315(H)mm	約2.0kg
RTC-203F火災通報専用電話機	100(W)×76(D)×220(H)mm	約0.6kg
RTC-204F電話機増設装置	230(W)×65(D)×315(H)mm	約1.6kg
RTC-202F電話機増設装置	230(W)×65(D)×155(H)mm	約1.0kg
PS-121増設電源装置	230(W)×65(D)×155(H)mm	約1.3kg

デジタル回線に接続できるターミナルアダプタ

TA/Tターミナルアダプタ

認定番号 T98-0068-0 U98-0045-0

特長

火災通報装置接続専用ポート

このターミナルアダプタは、火災通報装置の119番特有の通報機能(回線保留、逆信、優先発信等)をデジタル(INSネット64)回線で使えます。

停電時バックアップ機能

電源は、火災通報装置の外部供給用電源を利用できるため、停電時でも動作が可能です。

DSU内蔵

オプションのDSUユニットを内蔵することにより、ISDN回線とのU点接続ができます。

寸法・重量

- ・約148(W)×61(D)×215(H)mm
- ・約1Kg(DSUユニット、電源ユニット、電池を含む)



SDE-204F

火災発生!! ワンタッチで119番通報

(財)日本消防設備安全センター適合認定品 認定番号 火通-022号



RTC-203F火災通報専用電話機

SDE-204F火災通報装置

※本装置は、異常発生を通報する装置であり、いわゆる災害防止装置ではありません。万一、事故・災害等が発生した場合でも一切責任を負いかねますのでご了承ください。
●本カタログに掲載しております(全)商品について、ご購入の際消費税が別途付加されますので、ご承知をお願いします。
●本カタログ記載の仕様・内容は改良のため予告なしに変更することがあります。

安全に関するご注意 正しく安全にお使いいただくため、ご使用前に必ず取扱説明書をよくお読み下さい。

saxa サクサ株式会社

本社/〒108-8050 東京都港区白金1-17-3 NBFプラチナタワー

■ソリューション営業本部

第一営業部 ☎(03)5791-5524
第二営業部 ☎(03)5791-3931
第三営業部 ☎(03)5791-5530
第四営業部 ☎(03)5791-5853

●営業拠点

東北支社 ☎(022)297-5835 大宮営業所 ☎(048)650-9311
中部支社 ☎(052)220-3930 静岡営業所 ☎(054)653-7711
関西支社 ☎(06)6367-0393 金沢営業所 ☎(076)255-0393
九州支社 ☎(092)473-1511 高松営業所 ☎(087)861-7450
札幌営業所 ☎(011)281-1035 広島営業所 ☎(082)511-7555

●お客様相談室 ☎0570-001-393 ☎(050)5507-8039

URL <http://www.saxa.co.jp/>
E-mail customer@saxa-as.co.jp

●お問い合わせ・ご用命は

このカタログの記載内容は2014年4月現在のものです。

このカタログは再生紙を使用しています。 この印刷物は環境保護のため植物油インキを使用して印刷しています。

SA-0361

消防法施行令の改正(平成8年4月1日)により「火災通報装置」の設置が義務づけられています。

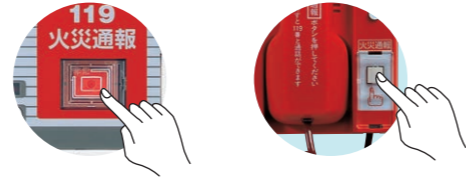
火災発生時に火災通報ボタンを押すだけで、自動的に119番通報し、発生場所を伝えます。



SDE-204Fの機能・特長

119番へ自動通報

火災通報ボタンをワンタッチで押すだけで、簡単自動通報。
また、通報時に電話を使用している場合、強制的に切断し、119番通報を優先します。



火災専用電話機なしでも火災通報機能を実現

本体に通話割込ボタンと応答確認ランプを付け、通報時の通話割込みまたは通報取り消しが可能です。
消防署との通話はお持ちの電話機でできます。

火災専用電話機が1台から16台まで接続

建物の大きさに合わせて火災専用電話機の増設が可能です。

電話機増設装置を2種類用意

3台から5台までの接続なら電源内蔵の新電話機増設装置 (RTC-204F電話機増設装置) がご利用でき、
6~8台及び9~16台の接続には従来の電話機増設装置 (RTC-202F電話機増設装置) がご利用可能です。

DP/PBの自動切替

使用回線に合わせて自動的に選択します。

音声で必要なメッセージを (不定フレーズ録音は弊社にて行います)

119番への通報メッセージは、住所や名前 (不定フレーズ) が録音できます。
また、あらかじめ決められた固定フレーズと組み合わせて送出することができ、消防機関が必要とする情報を正確に伝えることができます。

通報メッセージ内容

内容	固定フレーズ	不定フレーズ	固定フレーズ
火災通報釦操作時	ピピピ・ピピピ 火事です・火事です	住所、名前など 個別メッセージ (8秒以内)	逆信してください (119番通報時のみ)
自動火災報知設備連動時	ピンポン・ピンポン 自動火災報知設備が作動しました。		

(注:不定フレーズの内容は、事前に所轄の消防署と打合わせして下さい)

停電時でも通報

停電から6時間経過まで、10分の通話が可能です。

一般通報が16ヶ所まで登録

119番通報以外に、知人・関係者宅など最大16ヶ所まで自動通報できます。
(注:消防署から逆信中には通報できません)

運用例

204F〔消防予第22号適合品〕は、
専用電話機なしから最大16台までの建物規模に合わせた拡張性あるシステムが構成できます。

火災通報装置のみでご使用の場合

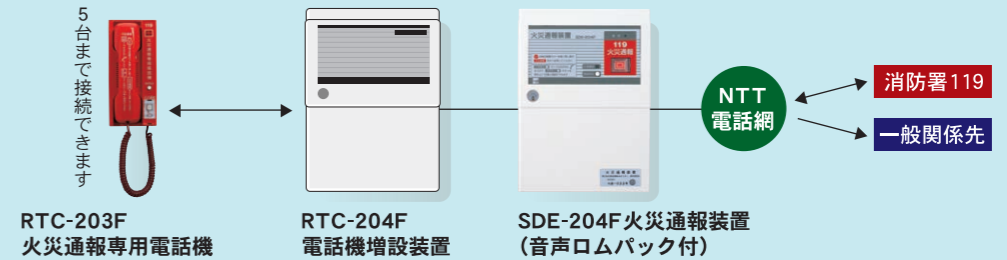


注:119番からの逆信を一般電話機で受ける事を認めていない場合がありますので、必ず所轄の消防署に確認して下さい。

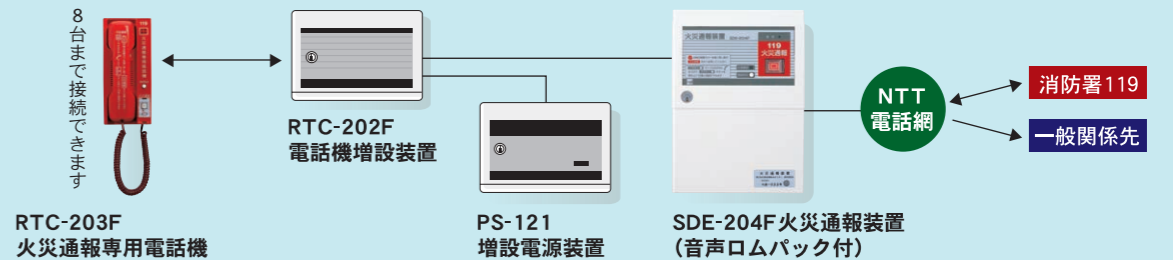
火災通報専用電話機2台までご使用の場合



火災通報専用電話機3~5台までご使用の場合



火災通報専用電話機6~8台までご使用の場合



火災通報専用電話機9~16台までご使用の場合

